

共通点検・評価チェックリスト

政府統計コード	00650202
基幹・一般の別(選択記入)	特定一般統計調査
調査の名称	大気汚染物質排出量総合調査
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用
	<input type="checkbox"/> 国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用
	<input type="checkbox"/> 月例経済報告に利用
	<input type="checkbox"/> 基幹統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/> 基幹統計以外の重要な統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/> その他(規制対象事業場からの大気汚染物質の排出量等の動向を把握するため)
特記事項	

点検・評価項目	点検・評価事項等 (選択記入)	調査計画との整合性		不整合が生じている場合の対応状況		
		「整合／不整合」欄が「不整合あり」の場合、 その概要等(選択・自由記入)		対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)
1 調査の目的	整合	結果の利活用実態 (特記事項)	その他()			
2 調査対象の範囲※	整合	調査対象地域 (特記事項)	調査対象産業			
3 報告を求める個人又は法人その他の団体(報告者)の数等※	整合	母集団情報 全数層・抽出層の設定 (特記事項)	抽出方法・抽出基準 対象数の算定			
4 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間※	整合	調査票 (特記事項)	調査事項 その他()			
I 調査計画との整合性確保等の観点 5 報告を求めるために用いる方法※	不整合あり	○ 調査方法 民間委託の範囲 (特記事項) 専用サイトからのアップロード追加	調査系統・組織 その他()	調査計画の変更申請	対応中/対応予定	調査計画に専用サイトからのアップロードを追加する変更申請を行う。
		○ 調査実施期間(始期・終期) 調査の周期 (特記事項) 調査期間の後ろ倒し	調査票の提出期限 その他()	その他	対応中/対応予定	次回以降、調査計画のとおり実施する。
7 集計事項※	整合	未集計 復元推計 (特記事項)	未公表 その他()			
8 調査結果の公表の方法及び期日※	不整合あり	○ 公表実施時期 e-statの掲載 (特記事項) 公表期日の変更	公表媒体 閲覧表	調査計画の変更申請	対応中/対応予定	公表期日の時点修正
		独自基準の採用 (特記事項)	独自基準の説明			
10 調査票情報の保存期間及び保存責任者	整合	保存期間 (特記事項)	保存責任者 その他()			
11 立入検査 (基幹統計調査のみ)	非該当	立入検査対象事項 (特記事項)	その他()			
12 不整合は生じていないものの、改善を検討(予定)している事項		検討(予定)している事項の有無 (選択記入)	検討(予定)している事項の概要 (自由記入)	対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)
		なし				

(注) 「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施。

II 必要な精度の確保・向上の観点	1 調査の実施目的を確保するための精度管理の実施状況	目安としている指標の設定状況			目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙も可)		
		精度管理の目安としている指標区分 ※該当するものを選択(複数選択可)	目安としている指標の具体的な設定内容・考え方等 (自由記入。別紙も可)	目安としている指標の設定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は前々前回調査)
	達成精度(実績精度)	本調査の目的である、大気汚染物質の全国的な排出源と排出量の動向を把握し、PM2.5や光化学オキシダントの低減策及び温室効果ガスの排出・吸収インベントリ作成の基礎資料の精度向上のために回収率の向上が必要である。		60.9% (対工場・事業場数) (令和3年度調査)	61.7% (対工場・事業場数) (平成30年度調査)	64.3% (対工場・事業場数) (平成27年度調査)	
	○ 回収率・回答率						
	回収標本数						
	カバレッジ						
	その他						
	設定なし						